

貸借対照表

末松九機 株式会社

2024年 2月 29日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産	[8,418,914]	I 流動負債	[6,789,887]
現金・預金	1,536,415	支払手形	278,010
受取手形	196,781	電子記録債権	2,274,857
電子記録債権	1,712,503	買掛金	2,437,400
売掛金	4,412,162	短期借入金	800,000
商材品	356,859	未払費用	100,375
原料品	9,251	未払法人税等	308,978
仕掛品	45,255	前受金	347,701
未収金	74,298	預り金	17,731
前払費用	10,252	賞与引当金	201,895
仮払金	3,383	預り保証金	22,941
未収還消費税	61,755		
II 固定資産	[7,972,291]	II 固定負債	[1,448,419]
有形固定資産	(3,725,418)	役員退職慰労引当金	37,356
建物	2,436,396	株式給付引当金	16,484
(建物減価償却累計額)	△239,728	退職給付引当金	81,907
構築物	86,697	長期繰延税金負債	1,312,673
(構築物減価償却累計額)	△22,083		
機械装置	92,070	負債の部合計	8,238,306
(機械装置減価償却累計額)	△13,804		
工具・器具・備品	224,406	純資産の部	
(器具備品減価償却累計額)	△33,447	I 株主資本	[6,061,905]
土地	1,194,912	1. 資本金	100,000
無形固定資産	(44,127)	2. 利益剰余金	(5,999,810)
電話加入権	362	(1) 利益準備金	25,000
施設利用権	367	(2) その他利益剰余金	[5,974,810]
ソフトウェア	43,398	別途積立金	3,050,000
投資その他の資産	(4,202,746)	固定資産圧縮積立金	646,555
株式	3,977,597	繰越利益剰余金	2,278,255
出資金	4,851	(当期純利益)	(1,095,806)
長期貸付金	5,565	3. 自己株式	(△37,905)
ゴルフ会員権	8,880	II 評価・換算差額等	[2,190,995]
関係会社株式	17,000	有価証券評価差額金	2,190,995
敷入金	9,208		
差入保証金	177,100	純資産の部合計	8,152,900
入会金	476		
更生債権	33,385		
貸倒引当金	△31,316		
資産の部合計	16,391,206	負債・純資産の部合計	16,391,206

個別注記表

自 2023年3月1日

至 2024年2月29日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - (1) 関係会社株式・・・移動平均法に基づく原価法を採用しております。
 - (2) 時価のある有価証券・・・期末日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
 - (3) 時価のない有価証券・・・移動平均法に基づく原価法を採用しております。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法
原価法による個別法及び総平均法を採用しております。
3. 固定資産の減価償却方法
 - (1) 有形固定資産
定額法を採用しております。
4. 引当金の計上基準
 - (1) 貸倒引当金
貸倒実績率を採用しております。
経費計算内訳において繰入戻入は相殺表示しております。
 - (2) 賞与引当金
当期支給対象期間に応じて計上しています。
経費計算内訳において繰入戻入は相殺表示しております。
 - (3) 役員退職慰労引当金
役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額により計上しています。
 - (4) 退職給付引当金
退職金規程に基づく期末要支給額により計上しています。
経費計算内訳において繰入戻入は相殺表示しております。
5. 収益および費用の計上基準
商品または製品の販売に係る収益は、主に卸売または製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品または製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、商品または製品を引き渡す一時点において、顧客が当該商品または製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。
保守サービスに係る収益は、主に商品または製品の保守であり、顧客との保守契約に基づいて保守サービスを提供する進捗度に応じて収益を認識しております。
6. 消費税の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。